

# 大島出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 大島出張所

【定点把握疾患】2024年 第43週（10月21日～10月27日）

大島・・・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1件  
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 8件  
利島・・・なし  
新島・・・新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 1件  
式根島・・・なし  
神津島・・・なし

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター第42週（10月14日～10月20日）

- ・手足口病の定点当たり報告数は、11.28で警報レベルが続いています。
- ・新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、1.30で前週より減少しています。
- ・マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は、3.84で過去最高値を更新しており、今後の動向に注意が必要です。

今週のコメント **その咳、本当に風邪ですか？ 結核は過去の病気ではありません**

## ○“結核”ってまだあるの？

- ・今でも都内で毎年約1,200人(令和4年:1,193人)の新しい患者が発生しており、日本の重大な感染症であることに変わりはありません。

## ○結核ってどんな病気？

- ・結核は、結核菌を吸い込むことでおこる感染症です。結核患者が咳やくしゃみをしたときに、結核菌が飛び散り、空気中を漂います。その菌を吸い込むことで感染します。
- ・最初のうちは症状がほとんどありませんが、病気が進行すると、咳、痰、発熱(微熱)、体のだるさ、食欲低下などの症状が出ます。風邪の症状に似ているため結核を疑わず、受診や診断、治療が遅れることもあります。

## ○最近の都内の流行状況はどうなっているの？

- ・新たに結核を発病した人の約1/3(36.6%)が80歳以上の高齢者です。また、結核を発症した人の約1割(13.2%)が外国生まれで、20～29歳では半数以上(64.6%)が外国生まれの人です。

## ○日頃からの対策は？

- ・好発部位である肺の結核(肺結核 約8割)は、胸部レントゲン検査で発病していないかどうかを確認できます。自身の健康状態を把握するためにも職場や学校、住民健診等を利用し、年1回は健診を受けましょう。
- ・乳幼児は抵抗力が弱いため、結核菌に感染すると発病しやすく、重症化しやすいので、BCGの予防接種を受けましょう。
- ・2週間以上続く咳、痰などの症状があるときは、結核を疑い医療機関を受診をしましょう。

島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

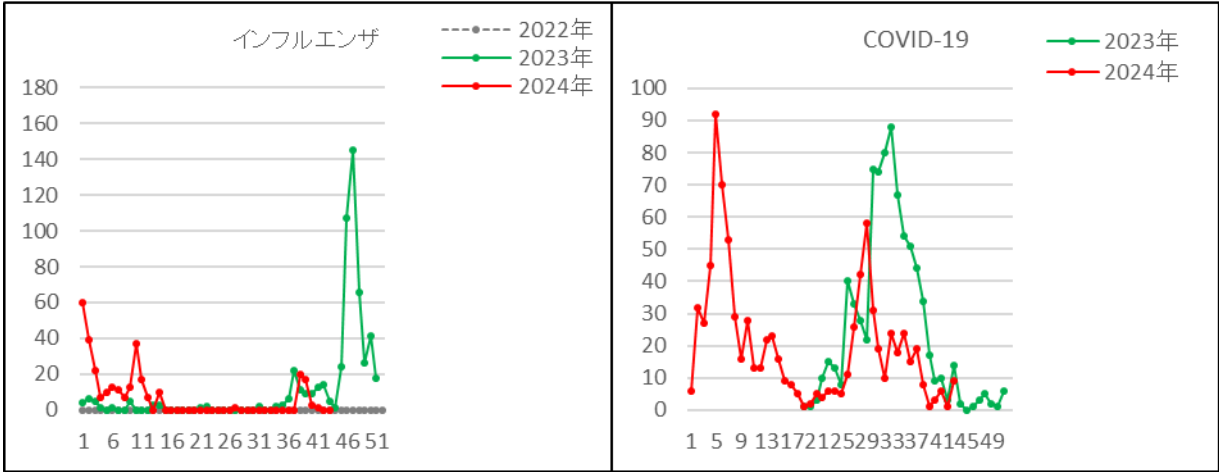
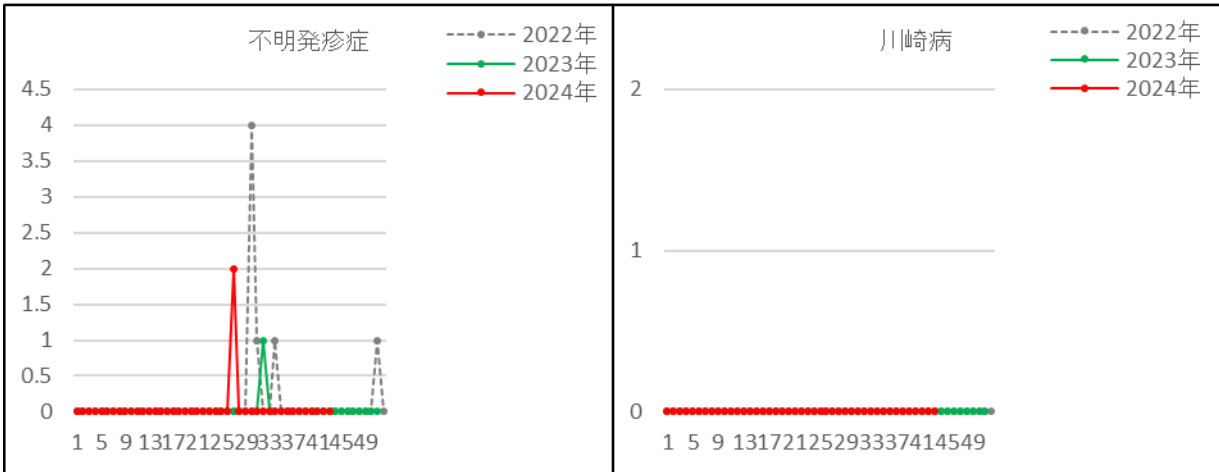
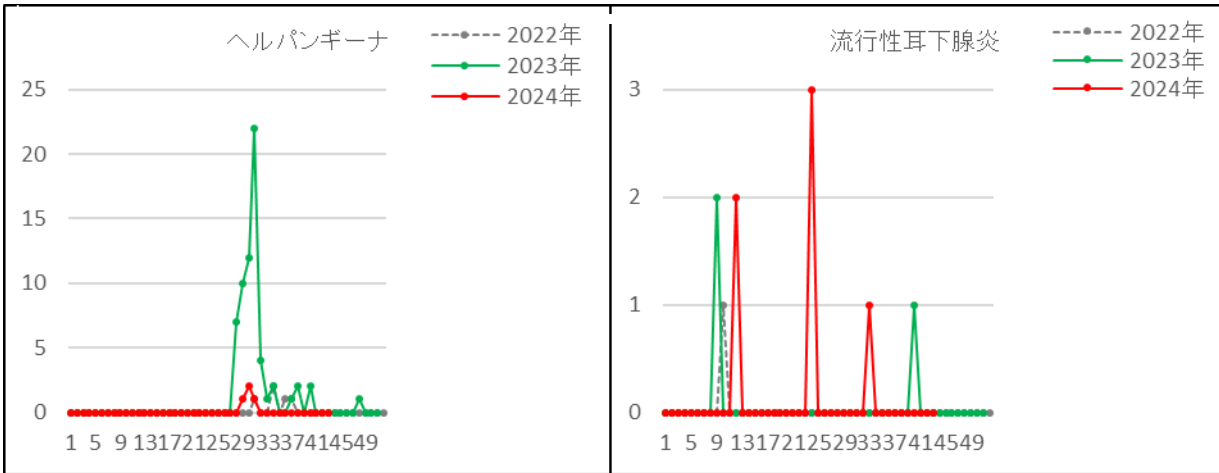
※大島出張所管内、東京都(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

○大島出張所管内⇒島しょ保健所大島出張所 <https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/oshima/index.html>

○東京都(全域)⇒Web版感染症発生動向(東京都感染症情報センター)<https://survey.tmiph.metro.tokyo.lg.jp>

○全国⇒国立感染症研究所 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/idwr.html>





※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握・分析し情報提供をすることにより、感染症発生および、まん延を防止することにあります。

大島では、大島医療センターが小児科定点・疑似症定点に指定されており、医師の診断に基づき集計しています。また、大島出張所管内では、協力届出医療機関として利島村診療所・新島村本村診療所・新島村式根島診療所・神津島村診療所の医師より報告を受けた人数を計上しています。

<編集・発行>

東京都島しょ保健所大島出張所 電話:04992-2-1436 FAX:04992-2-1740  
 新島支所 電話:04992-5-1600 FAX:04992-5-1649  
 神津島支所 電話:04992-8-0880 FAX:04992-8-0882